

I 農業および畜産の概要

1. 農業の概況

(1) 農業人口と農家戸数

本県の人口は、1,461 千人となっており、世帯数は 618,912 世帯となっている。

(令和 3 年 3 月 1 日現在推計人口 沖縄県統計課より)

産業別就業者数においては、第一次産業者数の全産業に占める割合は、3.7%となっている。

産業別就業者数の推移

単位：千人

年	区分	全産業	第1次産業	第2次産業	第3次産業
H29年	実数	691	30	102	552
	構成比		4.3%	14.8%	79.9%
H30年	実数	707	29	105	563
	構成比		4.1%	14.9%	79.6%
R元年	実数	726	32	108	575
	構成比		4.4%	14.9%	79.2%
R2年	実数	727	28	105	584
	構成比		3.9%	14.4%	80.3%
R3年	実数	730	27	109	583
	構成比		3.7%	14.9%	79.9%

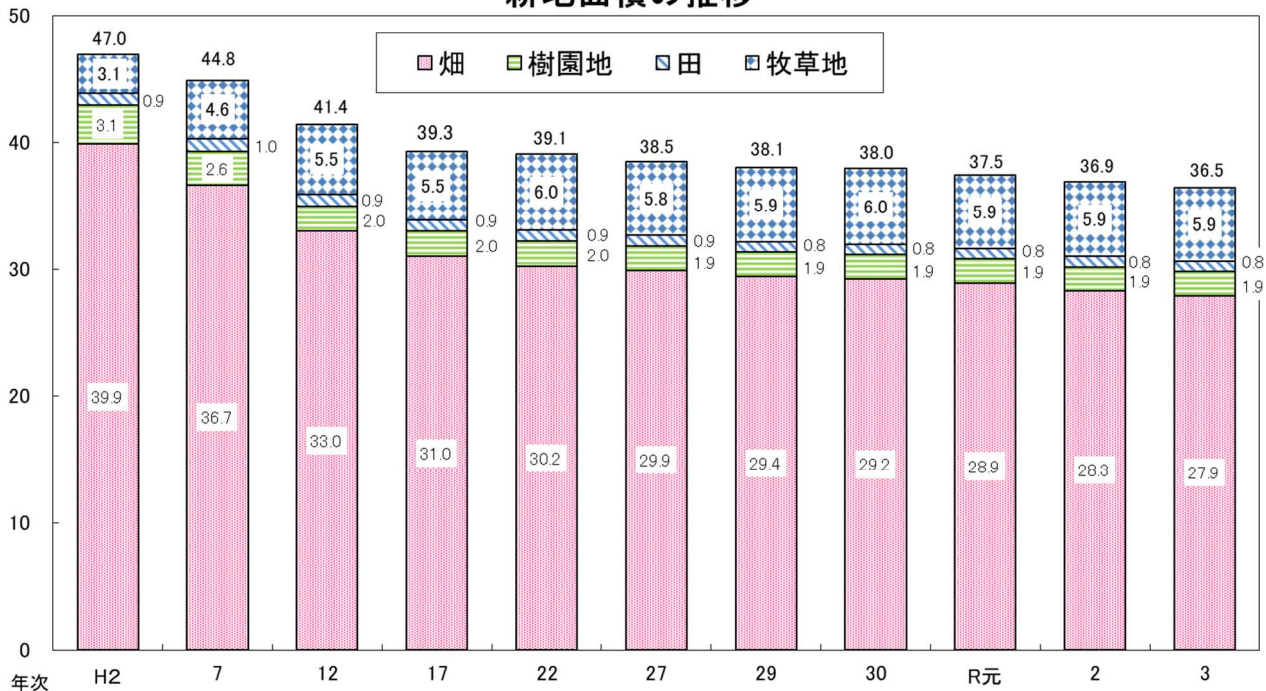
資料：「労働力調査」沖縄県統計課

(2) 耕地面積の推移

耕地面積は、平成 2 年以降毎年減少傾向にあるが、その中で牧草地の面積はおおむね現状維持で推移している。

単位：千ha

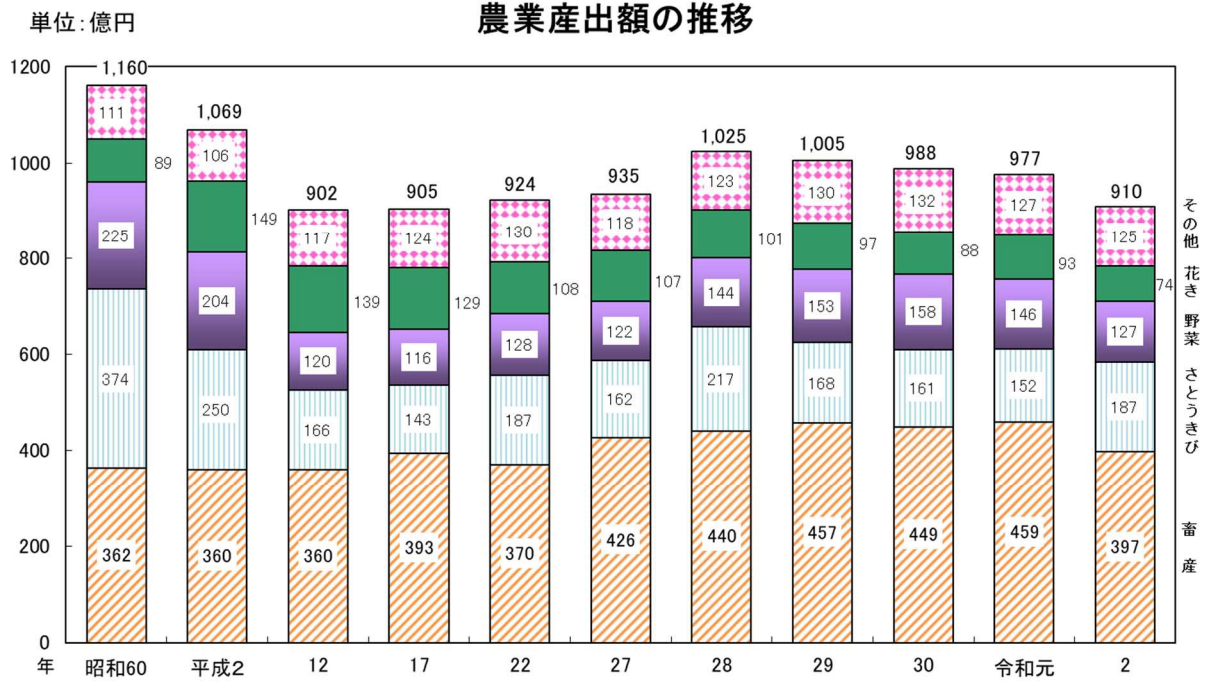
耕地面積の推移



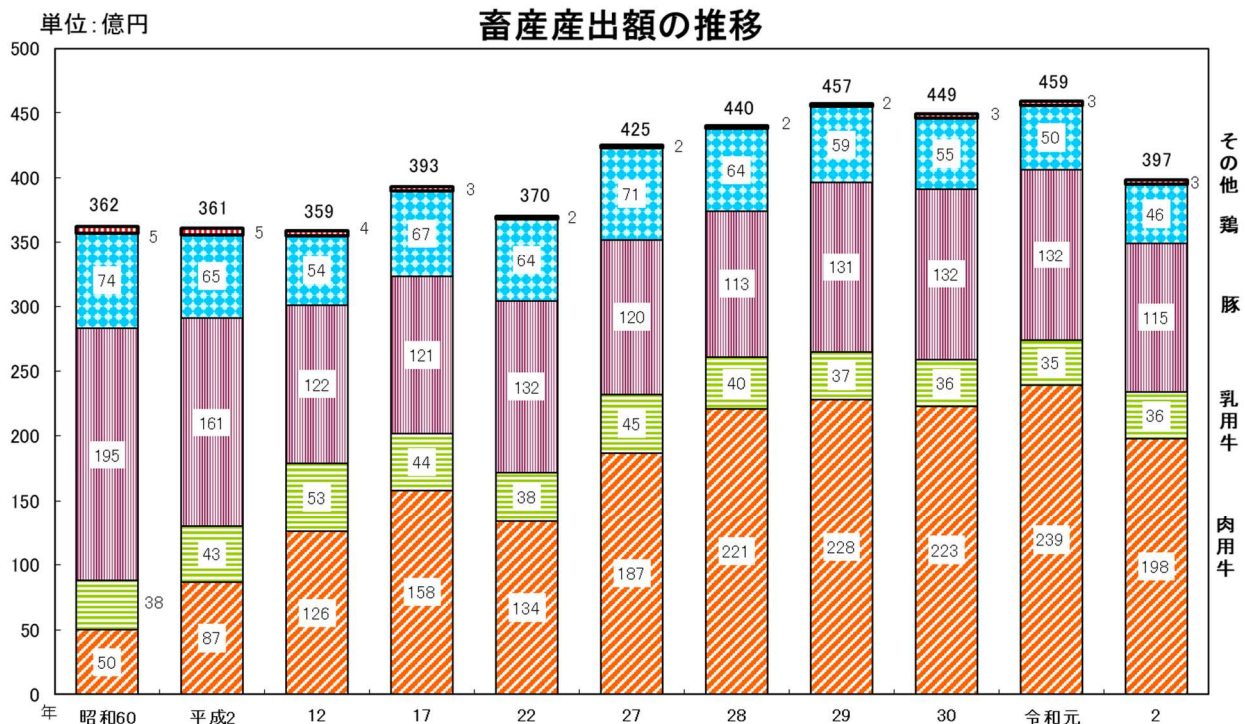
資料：「第50次沖縄農林水産統計年報」沖縄総合事務局

(3) 農業・畜産産出額

本県の農業産出額は、令和2年は910億円で、そのうち畜産は農業全体の約43.6%を占めており、引き続き農業の基幹的部門となっている。



令和2年の畜産産出額は397億円で、前年に比べ62億円減少した。内訳では肉用牛が最も多く、全体の49.9%を占め、次いで豚が29.0%、鶏が11.6%、乳用牛が9.1%となっている。



2. 畜産の概要

本県の畜産は、温暖な亜熱帯気候を生かし、規模拡大、経営基盤の強化が図られてきた。

近年、我が国においては高病原性鳥インフルエンザや豚熱等の家畜伝染病が発生しており、本県においても令和2年1月に豚熱が発生した。今後、更なる家畜伝染病に対する防疫体制を強化する必要がある。

また、令和2年2月以降の新型コロナウイルス感染症の拡大、昨今の国際的な穀物需要の増加、ウクライナ情勢や円安の進行に伴う飼料価格の高騰により、畜産経営は極めて厳しい状況におかれている。

家畜飼養戸数の推移

単位：戸

	S60	H2	7	12	17	22	27	29	30	R元	2	3
肉用牛	4,787	4,111	3,800	3,472	3,165	3,163	2,551	2,444	2,384	2,307	2,274	2,263
乳用牛	212	189	165	146	123	93	79	70	66	64	63	61
豚	2,193	1,072	660	483	349	381	328	288	273	276	267	231
採卵鶏	464	399	603	520	536	519	391	315	297	301	291	286
ブロイラー	49	30	22	22	28	21	26	23	23	21	20	20

資料：「12月末家畜・家きん等の飼養状況調査」 県畜産課

家畜飼養頭羽数の推移

単位：頭、千羽

	S60	H2	7	12	17	22	27	29	30	R元	2	3
肉用牛	40,705	46,002	66,392	80,491	78,219	83,512	70,487	73,134	73,836	73,783	74,257	73,126
乳用牛	8,352	9,232	9,065	7,661	6,436	5,027	4,375	4,348	4,241	4,252	4,231	4,074
豚	323,575	317,303	315,487	298,657	240,524	248,275	210,863	210,756	206,828	218,081	212,665	200,830
採卵鶏	1,512	1,514	1,317	1,614	1,474	1,446	1,439	1,445	1,369	1,387	1,375	1,378
ブロイラー	670	990	850	835	741	850	595	617	574	602	460	392

資料：「12月末家畜・家きん等の飼養状況調査」 県畜産課



供用種雄牛「茂北福」号

地域別家畜飼養戸数・頭数

(単位：戸、頭、千羽)

		H26	27	28	29	30	R元	2	3	
肉用牛	北部	戸数	343	326	321	315	313	302	300	294
		頭数	12,297	12,773	13,991	14,415	14,461	14,564	14,152	13,390
	中部	戸数	273	271	264	261	271	274	289	297
		頭数	5,701	5,827	5,883	6,005	6,435	6,527	7,168	7,205
	南部	戸数	303	308	302	305	305	301	292	292
		頭数	7,872	8,440	8,806	9,023	9,276	9,043	9,410	9,342
	宮古	戸数	1,013	957	916	865	811	765	722	698
		頭数	14,716	14,198	13,832	13,790	13,934	13,884	13,416	13,033
	八重山	戸数	704	689	686	698	684	665	671	682
		頭数	29,438	29,249	29,444	29,901	29,730	29,765	30,111	30,156
計	戸数	2,636	2,551	2,489	2,444	2,384	2,307	2,274	2,263	
	頭数	70,024	70,487	71,956	73,134	73,836	73,783	74,257	73,126	
乳用牛	北部	戸数	12	11	10	9	8	7	6	7
		頭数	668	569	547	606	657	633	536	548
	中部	戸数	10	9	8	6	6	5	6	5
		頭数	532	482	488	447	397	429	371	328
	南部	戸数	53	51	47	47	45	46	45	43
		頭数	3,185	2,965	2,929	2,968	2,957	2,969	3,123	3,011
	宮古	戸数	1	1	1	1	0	0	0	1
		頭数	199	131	120	105	0	0	0	2
	八重山	戸数	7	7	7	7	7	6	6	5
		頭数	235	228	216	222	230	221	201	185
計	戸数	83	79	73	70	66	64	63	61	
	頭数	4,819	4,375	4,300	4,348	4,241	4,252	4,231	4,074	
豚	北部	戸数	142	127	124	108	99	112	95	78
		頭数	100,277	102,843	101,828	107,022	106,906	97,773	104,200	106,039
	中部	戸数	87	80	74	72	70	65	63	53
		頭数	38,128	37,965	34,514	35,837	35,129	31,425	28,185	33,961
	南部	戸数	88	91	87	80	74	72	73	72
		頭数	66,084	63,960	69,321	61,403	58,888	84,426	78,447	59,189
	宮古	戸数	11	15	11	12	14	13	12	12
		頭数	753	645	515	618	708	686	649	577
	八重山	戸数	16	15	15	16	16	14	24	16
		頭数	5,590	5,450	5,274	5,876	5,197	3,771	1,193	1,064
計	戸数	344	328	311	288	273	276	267	231	
	頭数	210,832	210,863	211,452	210,756	206,828	218,081	212,674	200,830	
採卵鶏	北部	戸数	170	159	145	131	124	128	107	97
		羽数	522,571	486,518	529,258	511,239	508,955	541,013	522,241	528,602
	中部	戸数	116	101	101	87	90	92	80	50
		羽数	166,023	165,973	166,708	171,031	132,777	159,183	156,402	162,413
	南部	戸数	50	46	43	34	34	33	38	42
		羽数	780,834	702,898	683,336	685,717	651,418	617,773	627,351	623,536
	宮古	戸数	13	14	9	11	6	12	21	36
		羽数	34,602	35,300	31,950	33,226	34,250	34,928	32,653	33,082
	八重山	戸数	72	71	54	52	43	36	45	61
		羽数	49,003	47,859	48,132	43,586	41,645	33,650	36,380	30,236
計	戸数	421	391	352	315	297	301	291	286	
	羽数	1,553,033	1,438,548	1,459,384	1,444,799	1,369,045	1,386,547	1,375,027	1,377,869	
ブロイラー	北部	戸数	20	19	18	18	16	15	16	17
		羽数	627,253	589,133	576,864	610,108	566,716	594,797	455,320	387,973
	中部	戸数	0	0	0	0	0	0	0	0
		羽数	0	0	0	0	0	0	0	0
	南部	戸数	5	3	3	2	4	4	2	1
		羽数	5,245	5,000	5,000	4,700	5,330	4,725	3,150	3,000
	宮古	戸数	0	0	0	0	0	0	0	0
		羽数	0	0	0	0	0	0	0	0
	八重山	戸数	3	4	3	3	3	2	2	2
		羽数	1,650	1,681	1,375	2,225	2,215	2,000	1,300	900
計	戸数	28	26	24	23	23	21	20	20	
	羽数	634,148	595,814	583,239	617,033	574,261	601,522	459,770	391,873	

資料：「12月末家畜・家きん等の飼養状況調査」 県畜産課

全国的にみた沖縄県畜産の地位（令和4年2月現在）

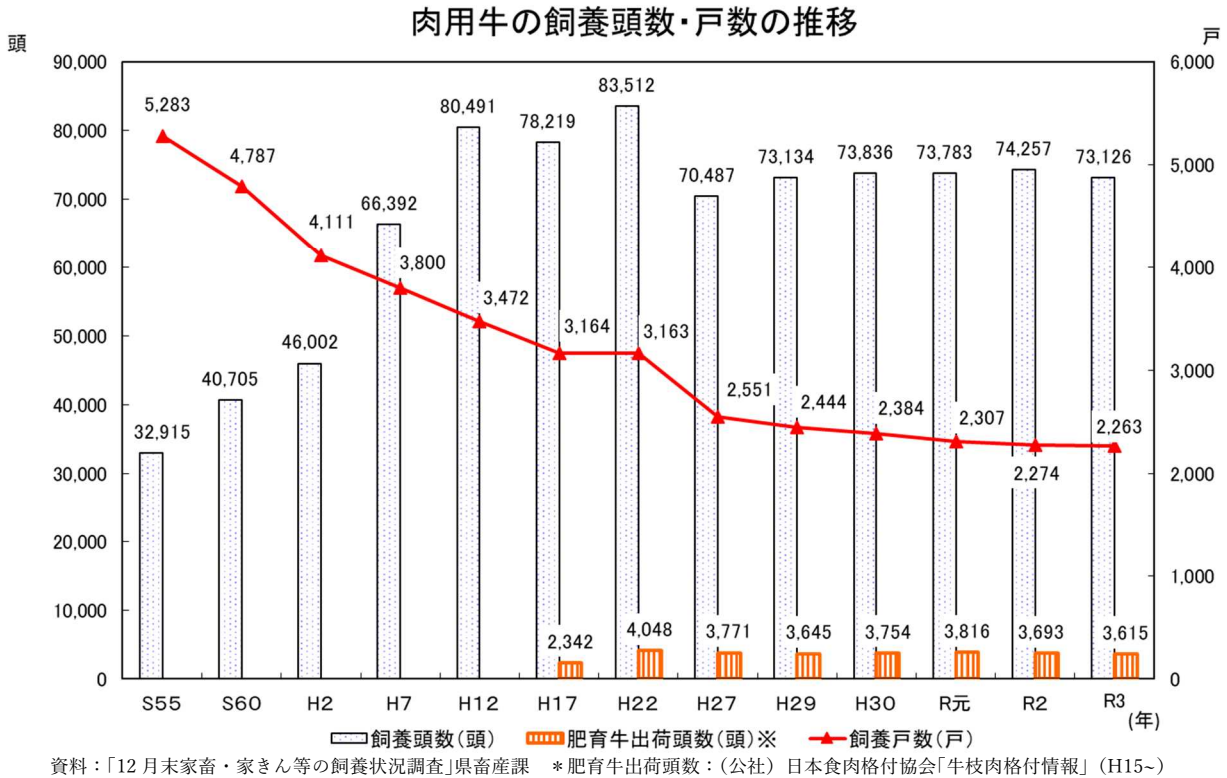
（単位：戸、頭、千羽）

畜種	沖縄県の順位（上段）		
	飼養戸数	飼養頭羽数	一戸当たり
肉用牛	7位（2,170戸）	9位（78,000頭）	42位（35.9頭／戸）
全国 2,614,000頭 40,400戸	1位 鹿児島県(6,690) 2位 宮崎県(4,940) 3位 岩手県(3,650)	1位 北海道(553,300) 2位 鹿児島県(337,800) 3位 宮崎県(254,500)	1位 北海道(247.0) 2位 滋賀県(237.1) 3位 三重県(204.1)
乳用牛	32位（65戸）	32位（4,040頭）	26位（62.2頭／戸）
全国 1,371,000頭 13,300戸	1位 北海道(5,560) 2位 岩手県(765) 3位 栃木県(615)	1位 北海道(846,100) 2位 栃木県(54,800) 3位 熊本県(43,600)	1位 三重県(213.1) 2位 北海道(152.2) 3位 大分県(127.6)
豚	4位（219戸）	13位（211,700頭）	39位（966.7頭／戸）
全国 8,949,000頭 3,590戸	1位 鹿児島県(452) 2位 宮崎県(335) 3位 茨城県(264)	1位 鹿児島県(1,199,000) 2位 宮崎県(764,200) 3位 北海道(727,800)	1位 島根県(7100.0) 2位 青森県(5,976.7) 3位 広島県(5,762.5)
採卵鶏	22位（39戸）	29位（1,557千羽）	35位（33.5千羽／戸）
全国 182,661千羽 1,880戸	1位 愛知県(126) 2位 鹿児島県(110) 3位 千葉県(106)	1位 茨城県(15,288) 2位 千葉県(12,886) 3位 鹿児島県(11,944)	1位 青森県(186.0) 2位 岩手県(173.3) 3位 広島県(152.2)
ブロイラー	26位（14戸）	28位（685千羽）	23位（48.9千羽／戸）
全国 139,230千羽 2,100戸	1位 宮崎県(446) 2位 鹿児島県(378) 3位 岩手県(280)	1位 鹿児島県(28,090) 2位 宮崎県(27,599) 3位 岩手県(21,095)	1位 北海道(575.6) 2位 鳥取県(311.1) 3位 岡山県(167.2)

資料：「畜産統計(令和4年2月1日現在)」(農林水産省)

(1) 肉用牛

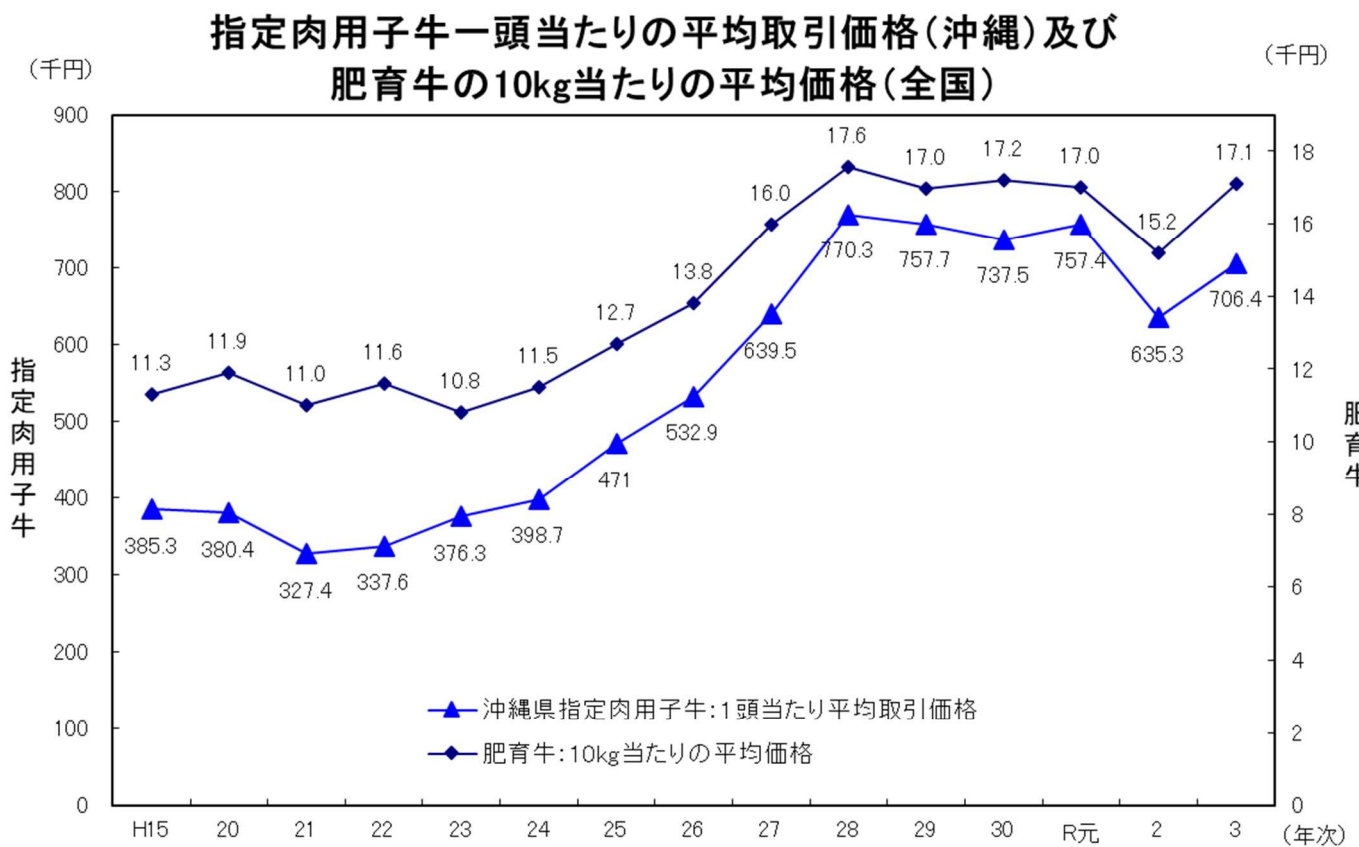
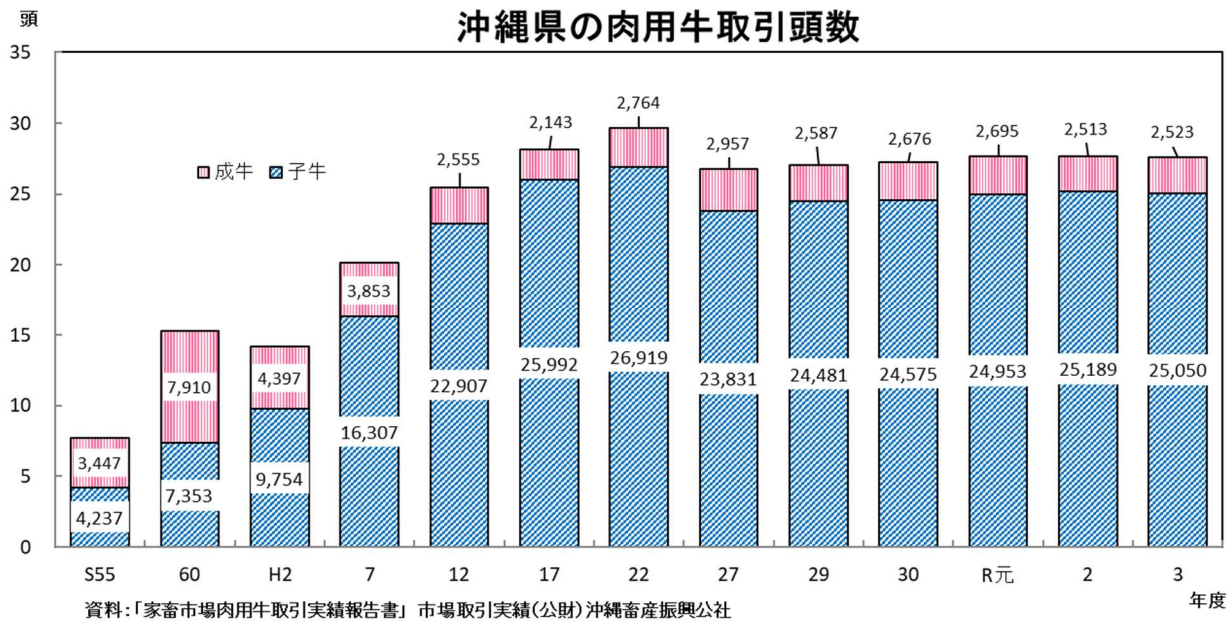
本県の肉用牛飼養頭数は、畜産クラスター事業や畜産担い手事業等による施設整備や草地整備、一括交付金事業や肉用牛経営安定対策補完事業等による繁殖素牛導入を行ったこともあり、平成26年より増加傾向にあったが、規模縮小・高齢化による廃業等もあり、令和3年はやや減少した。



令和3年度県畜産共進会 種畜部門 特別賞受賞牛

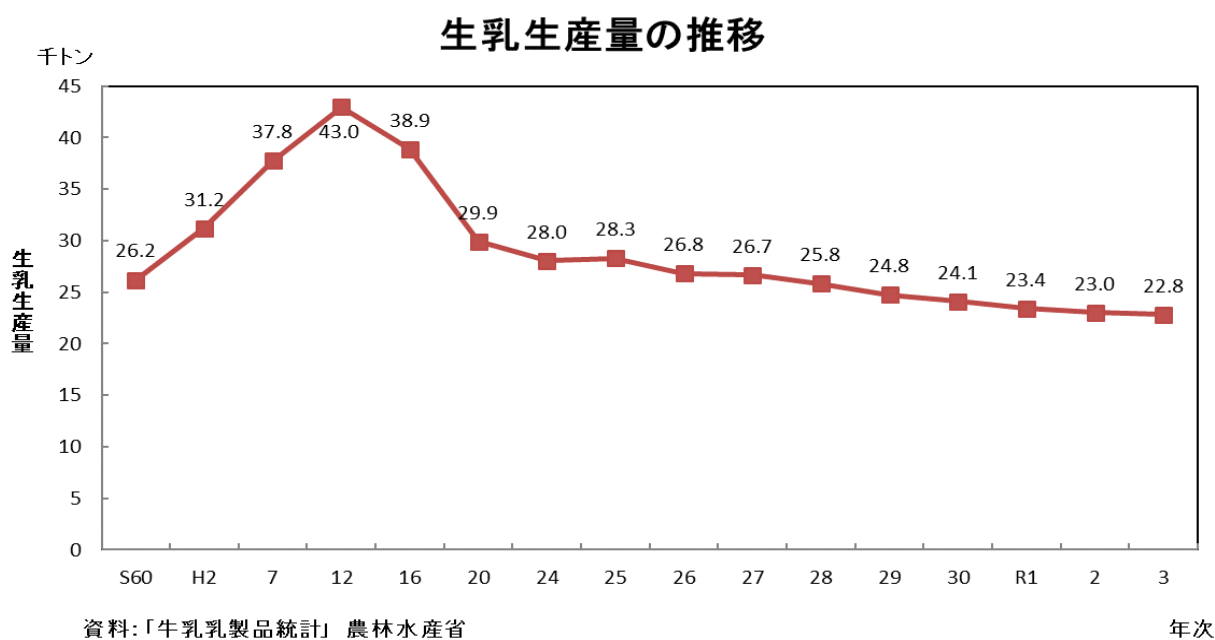
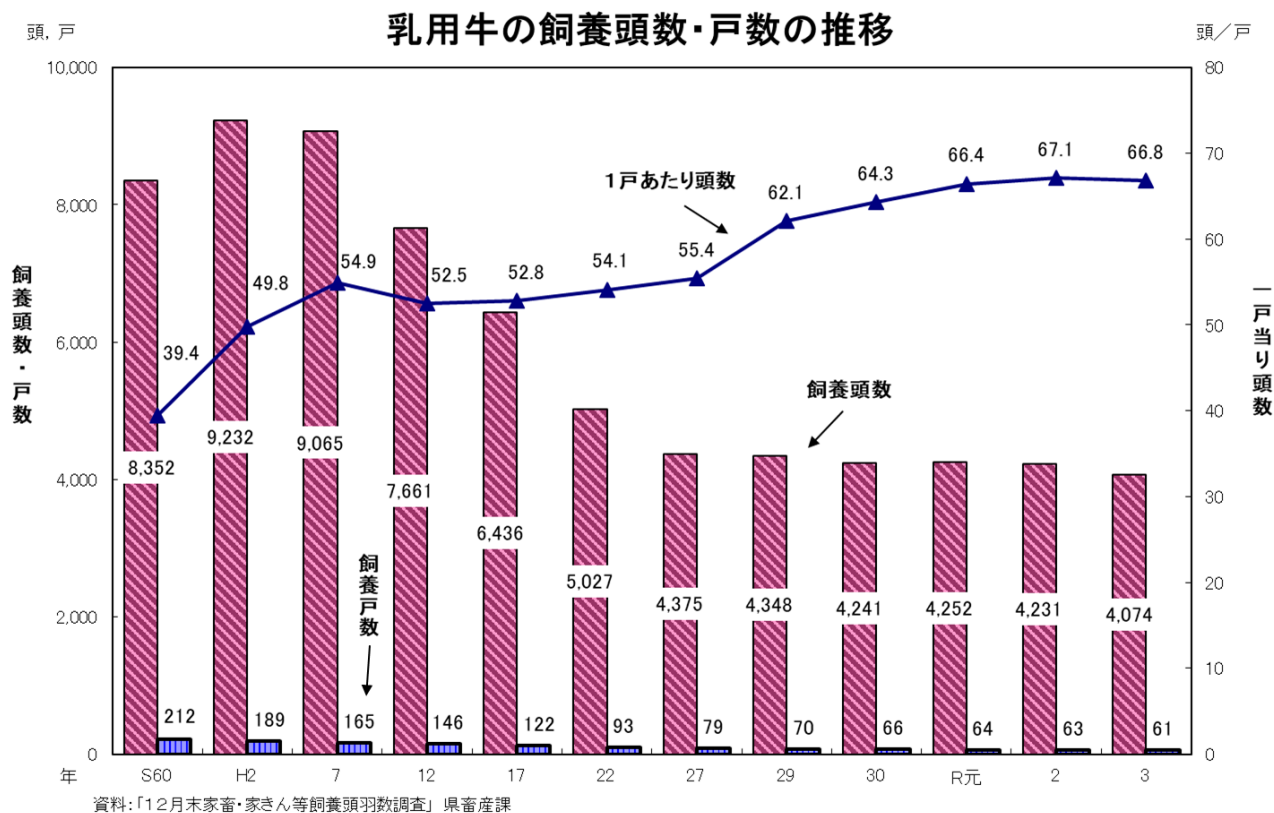
令和3年度県畜産共進会 枝肉部門 沖縄市が団体賞を受賞





(2) 酪農

本県の酪農は、全国的な消費の低迷、飼料価格の高騰などにより、飼養戸数、飼養頭数ともに減少傾向で推移している。後継牛確保においては、乳用牛の県外導入から県内育成へ力を入れている。また、1戸当たりの飼養頭数が増えており、農家の規模拡大が進んでいる状況である。



牛乳需給状況の推移

項目	年次(1~12月)	H8	H13	H18	H23	H29	H30	R元	R2	R3		
県	生乳生産量(t)A	37,221	41,367	34,724	27,360	24,758	24,118	23,418	23,017	22,844		
	生乳移入量(t)	259	199	825	683	782	1,003	560	1,139	1,426		
	生乳移出量(t)	11	1,481	1,271	51	32	0	17	538	120		
	用途別処理量(t)	飲用牛乳向け	35,515	38,621	32,798	27,560	25,440	25,061	23,916	23,526	23,857	
		乳製品向け	1,939	1,378	1,344	345	0	0	0	0	9	
		その他	15	86	136	120	68	60	45	92	224	
		処理量計	37,469	40,085	34,278	28,025	25,508	25,121	23,961	23,618	24,090	
	飲用牛乳生産量(kl)	牛乳	一般向け	25,404	23,181	20,243	15,801	15,298	14,789	14,212	14,061	15,458
			学校給食		6,769	6,522	6,707	6,493	6,500	6,248	5,387	5,740
			小計	25,404	29,950	26,765	22,508	21,791	21,289	20,460	19,448	21,198
		加工乳	一般向け	11,822	11,850	9,866	8,257	5,817	5,504	4,930	4,580	4,338
			学校給食	7,788	376	0	0	109	39	29	173	175
			小計	19,610	12,226	9,866	8,257	5,926	5,543	4,959	4,753	4,513
		合計	45,014	42,176	36,631	30,765	27,717	26,832	25,419	24,201	25,711	
	移入量(kl)	314	415	388	830	988	1,343	1,818	1,139	2,050		
消費量(kl)B	45,328	42,591	37,019	31,595	28,705	28,175	27,237	25,340	27,761			
生乳自給率 A/(B×比重:1.031)	79.6%	94.2%	91.0%	84.0%	83.7%	83.0%	83.4%	88.1%	79.8%			
乳飲料生産量(kl)	6,084	6,474	8,858	8,705	10,750	10,535	10,217	10,733	10,222			
1人当たり飲用牛乳消費量(l)	35.3	32.0	27.0	22.8	19.8	19.4	18.7	17.3	18.9			
全国	生乳生産量(t)	8,656,929	8,301,523	8,133,907	7,473,607	7,280,873	7,292,520	7,313,916	7,438,399	7,591,496		
	用途別処理量(t)	飲用牛乳向け	5,186,482	4,941,499	4,645,366	4,057,612	3,979,341	4,000,189	3,999,690	4,019,432	4,000,095	
		乳製品向け	3,351,084	3,266,285	3,407,370	3,350,651	3,251,921	3,243,465	3,270,032	3,374,421	3,542,945	
		その他	119,363	92,686	81,171	65,344	49,611	48,866	44,194	44,546	48,456	
		処理量計	8,656,929	8,300,470	8,133,907	7,473,607	7,280,873	7,292,520	7,313,916	7,438,399	7,591,496	
	飲用牛乳生産量(kl)	牛乳	4,222,023	3,875,298	3,702,308	3,062,688	3,088,740	3,141,864	3,159,408	3,148,560	3,193,293	
		加工乳	826,717	575,604	439,135	588,636	440,078	413,736	400,710	393,695	381,997	
	合計(消費量)	5,048,740	4,450,902	4,141,443	3,651,324	3,528,818	3,555,600	3,560,118	3,542,255	3,575,290		
	飲用牛乳等生産量(kl)	乳飲料生産量(kl)	1,027,759	1,231,267	1,244,009	1,275,825	1,177,231	1,121,273	1,125,270	1,103,644	980,428	
		発酵乳生産量(kl)	534,931	685,281	838,833	65,246	1,076,039	1,067,426	1,023,870	1,059,903	1,033,856	
乳酸菌飲料生産量(kl)		207,582	176,085	166,446	12,953	128,721	125,550	115,992	116,661	113,009		
1人当たり飲用牛乳消費量(l)	40.1	35.0	32.4	28.6	27.9	28.1	28.3	28.2	28.5			

(注1) 飲用牛乳の消費量には、加工乳も含まれる。

(注2) 値は農林水産省「牛乳乳製品統計」から転記。飲用牛乳1人当たり消費量については、平成19年までは「日刊酪農乳業速報」より。

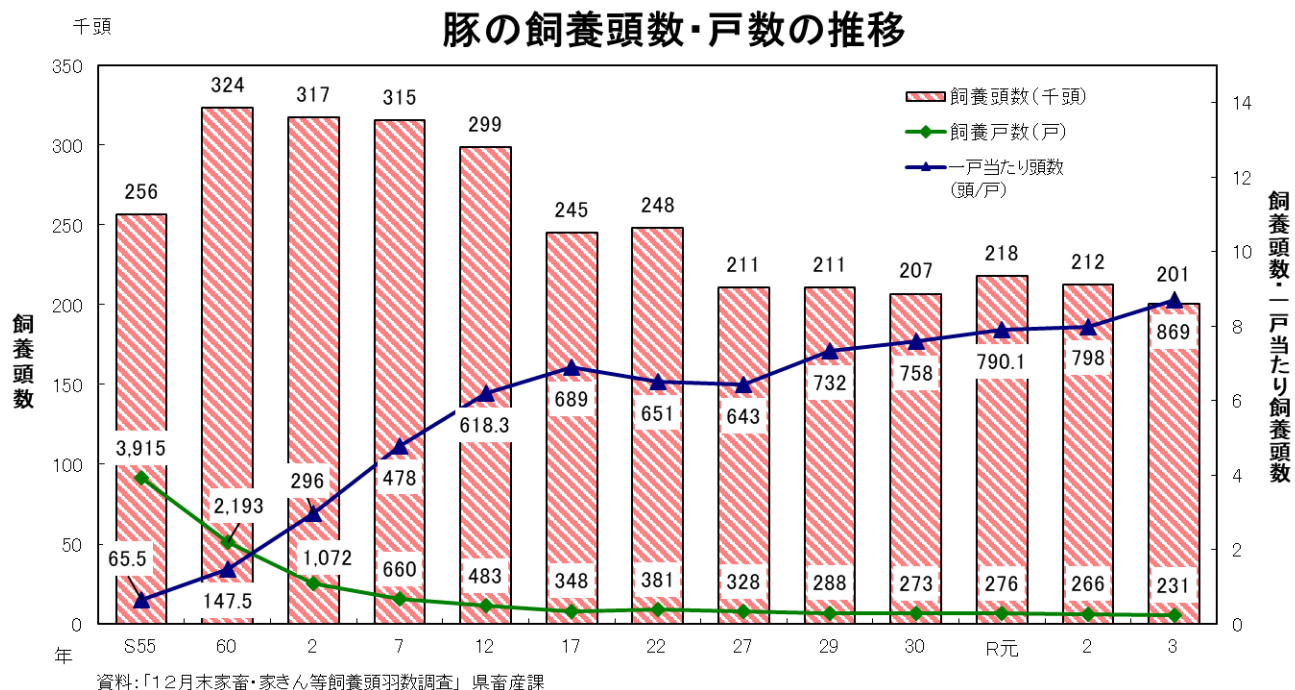
平成20年以降は県推計人口数で除した数値。



父の日には牛乳(ち)を贈ろう！キャンペーンによる副知事への県産牛乳贈呈式

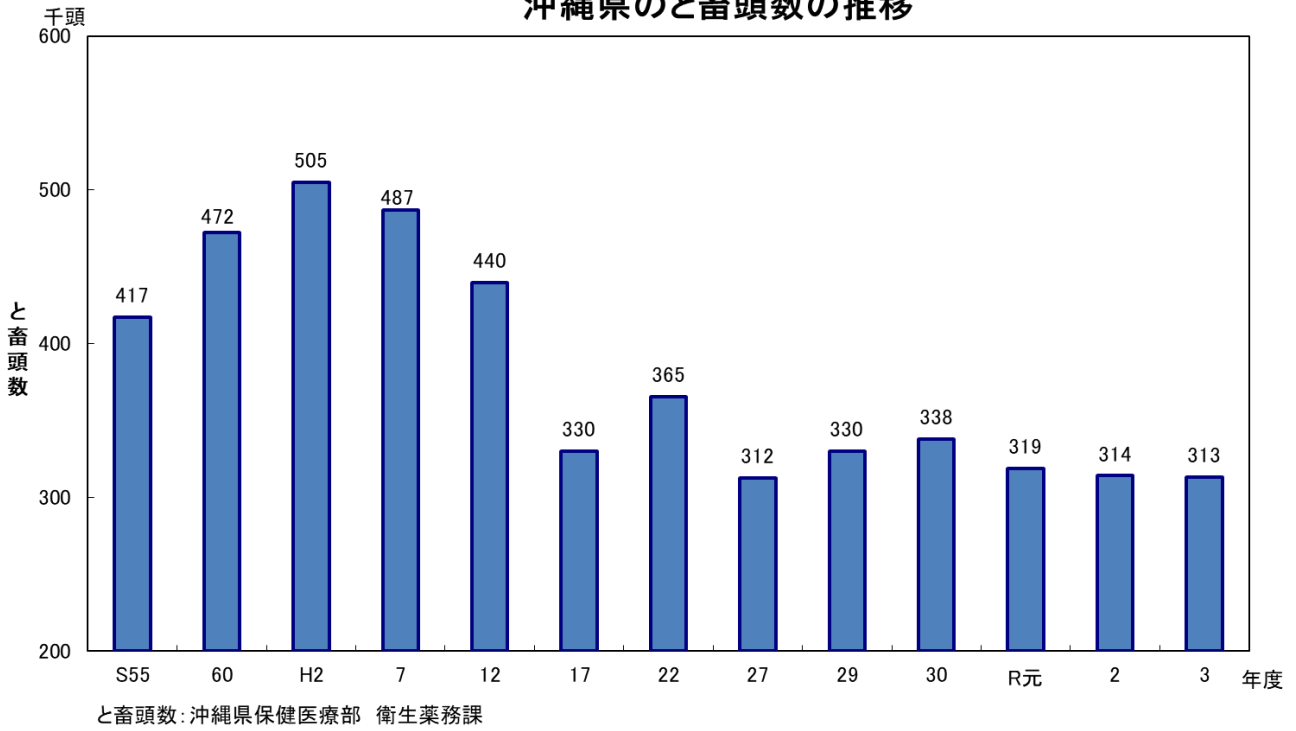
(3) 養豚

本県の豚の飼養頭数は、環境問題、担い手不足等の諸問題から、飼養戸数は減少しているものの、1戸あたりの飼養頭数は増加傾向にある。

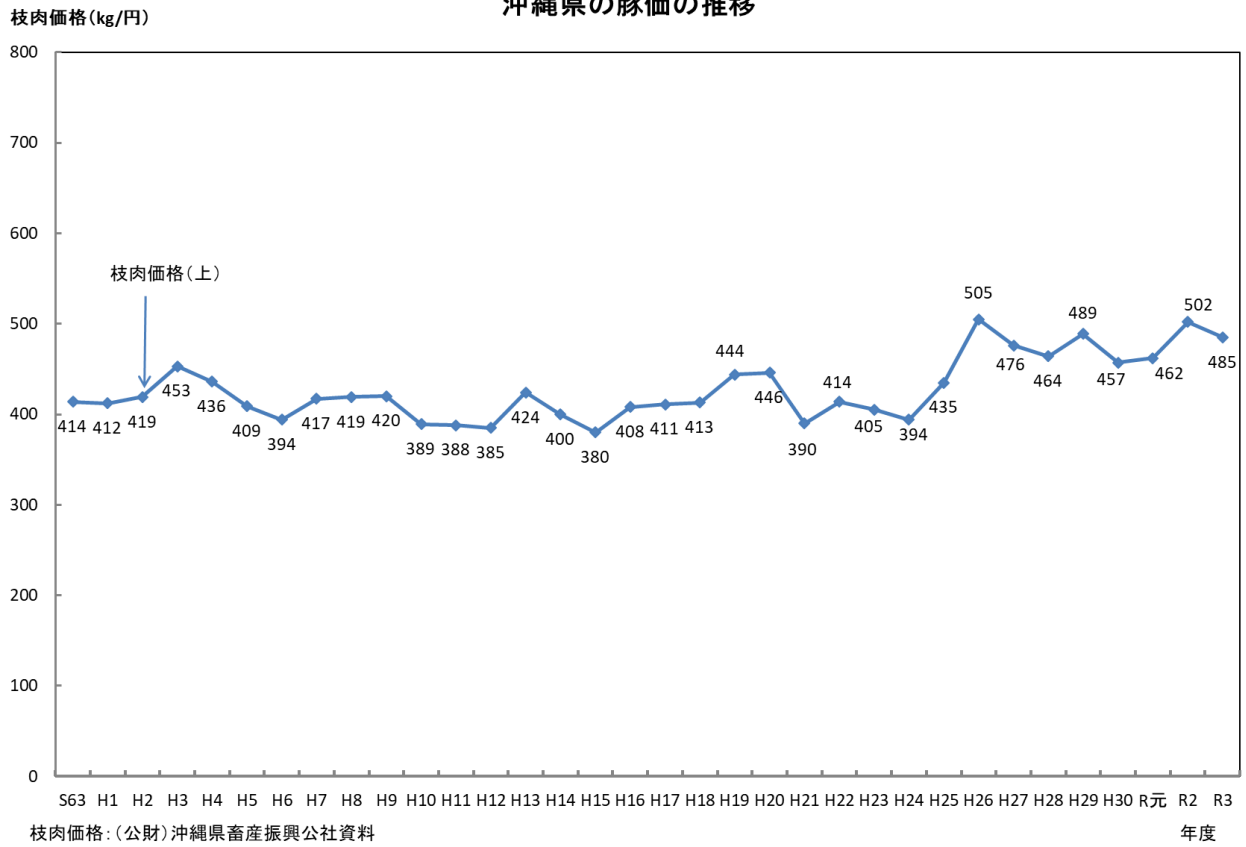


沖縄アグー豚

沖縄県のと畜頭数の推移



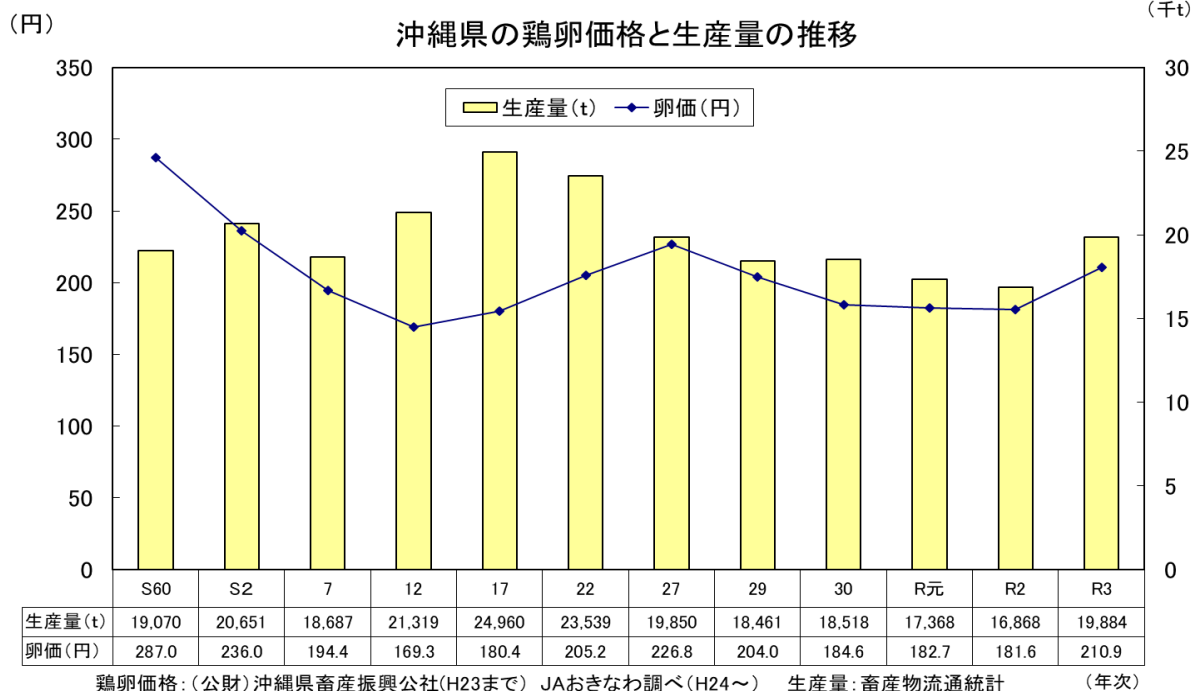
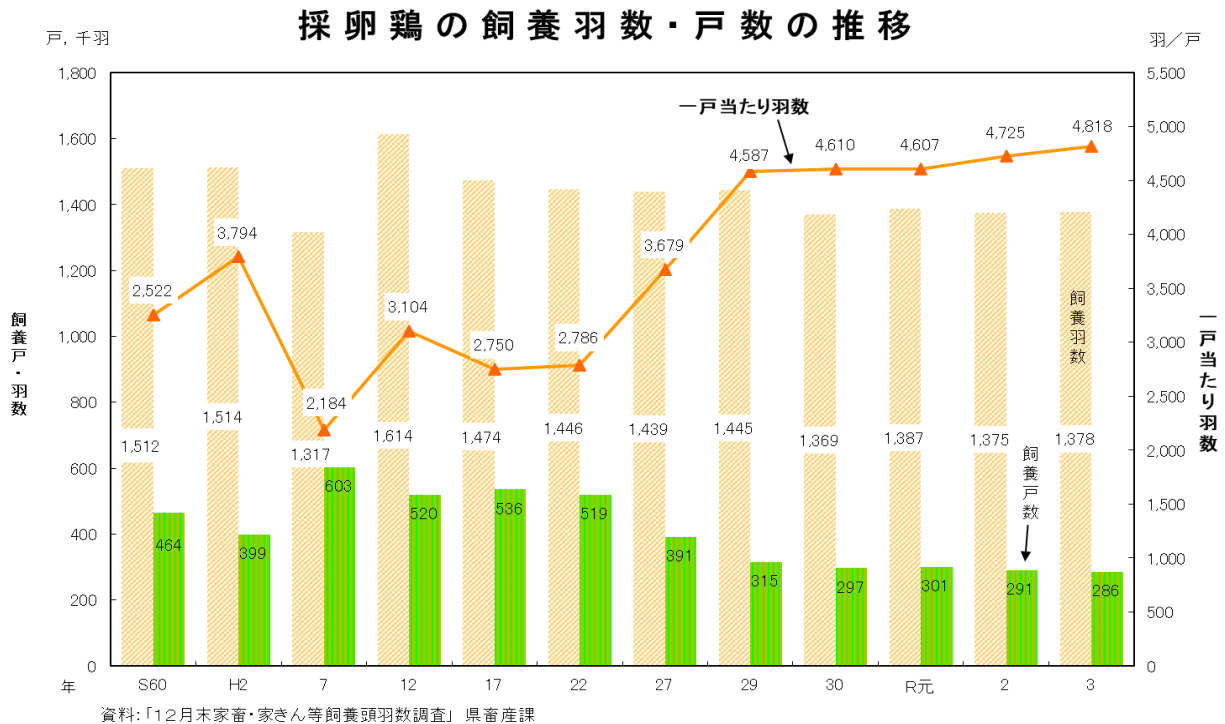
沖縄県の豚価の推移



(4) 養鶏

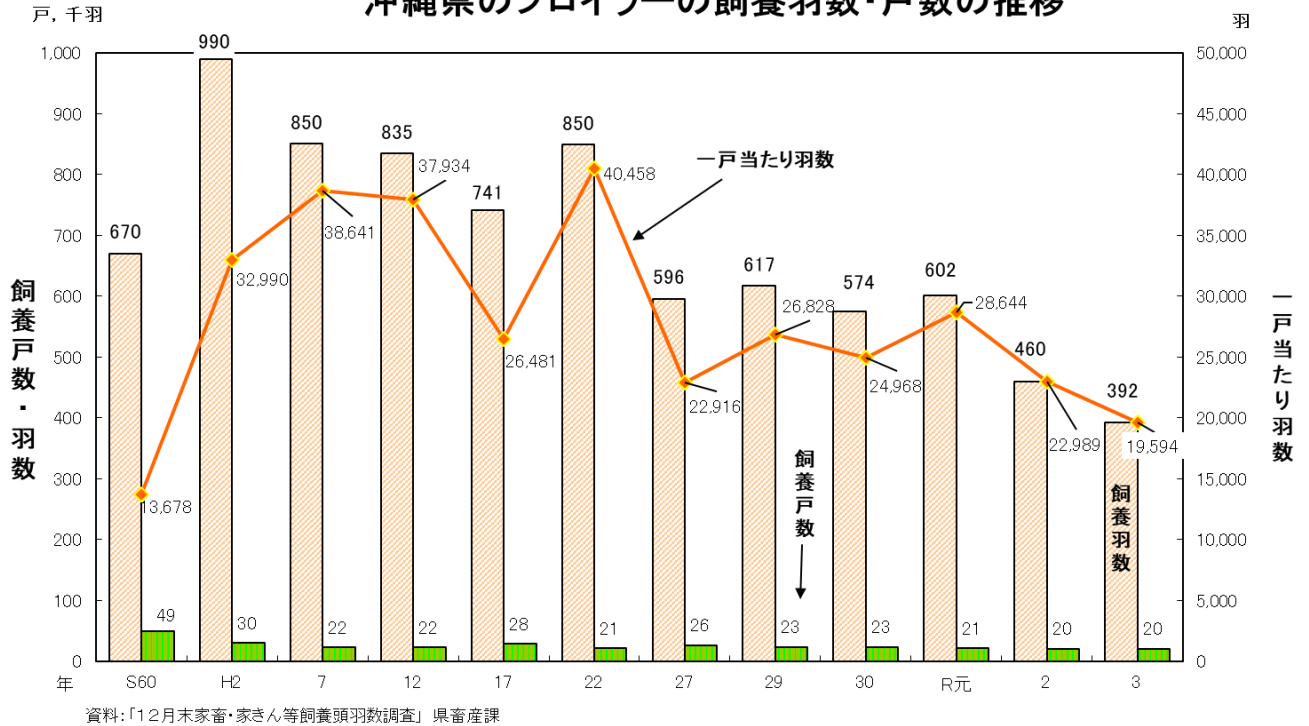
近年、採卵鶏の飼養戸数は減少しているが、一戸当たりの戸数は増加している。飼養羽数及び鶏卵の生産量は減少傾向にある。

沖縄県養鶏協会は、県産たまごの消費拡大促進と養鶏農家の経営安定を図るため、8月9日を「エッグの日」として制定し、県産たまごの消費拡大イベントを行っている。

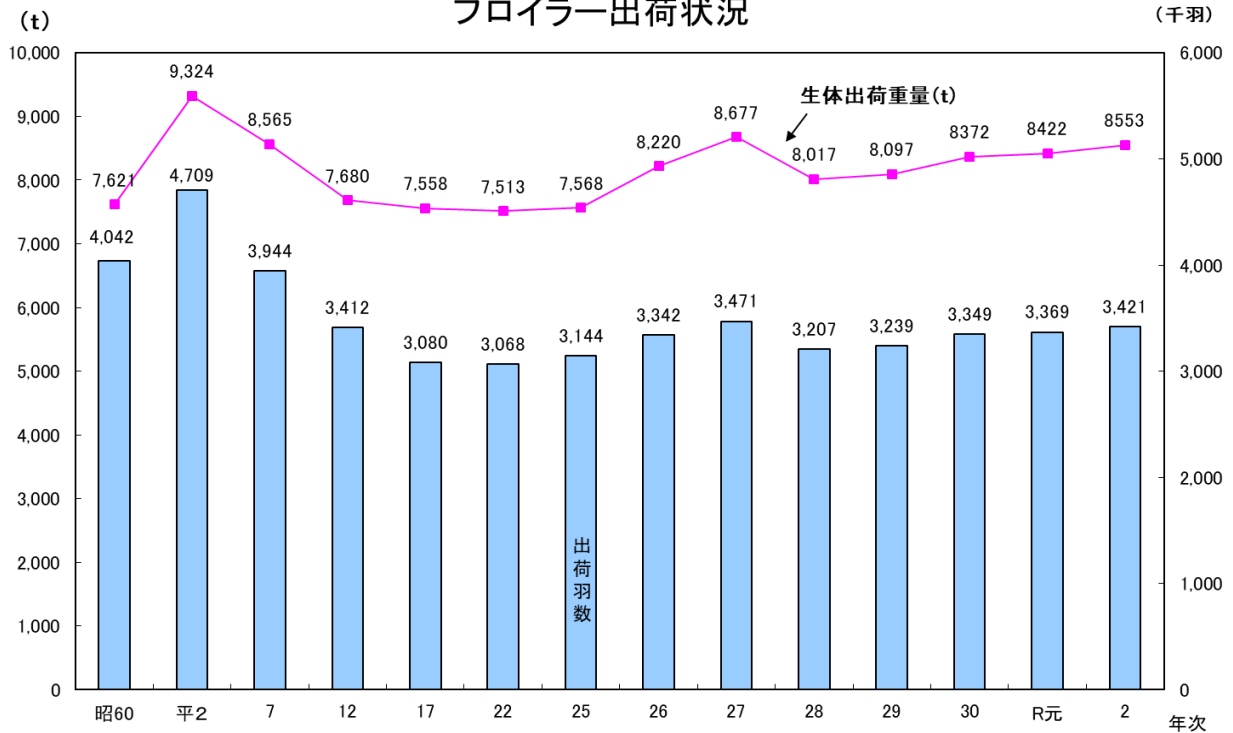


ブロイラーは、主に沖縄本島北部地域で生産されており、県全体で約 39 万羽が飼養されている。また、生産した鶏肉は、ほとんどが県内向けに出荷されている。

沖縄県のブロイラーの飼養羽数・戸数の推移



ブロイラー出荷状況



出荷羽数、生体出荷重量: H26年まで農林水産省「食鳥流通統計」より
H27年まで農林水産省「畜産統計」より算出
出荷羽数 : H28以降農林水産省「畜産統計」より
生体出荷重量 : H28年以降「畜産統計」の出荷羽数に「食肉便覧」の生体重量を乗じて算出